

ひかり輝け!公津フェスタ 10/12



秋の恒例行事で駅前がにぎわう

公津地区の秋の恒例行事「ひかり輝け!公津フェスタ」が公津の杜駅周辺で開催されました。地元商店会が地区の活性化のために企画しているこのイベント。駅前ロータリーでは飯田町の若者たちによる山車の曳き廻しのほか、シャボ

ン玉のパフォーマンスショーや市内のダンスサークルによるステージなどが行われました。また会場には模擬店が所狭しと立ち並び、多くの家族連れが食事や買い物を楽しんでいた。



- 1 子どもたちの笑顔がはじける
- 2 威勢の良い掛け声とともに
- 3 息の合ったダンスを披露



機内から救助された負傷者を救急隊へ

航空機事故消火救難総合訓練 10/16



63機関が互いの連携を確認

市内外の消防、警察、医療関係団体など63機関が参加する「航空機事故消火救難総合訓練」が成田空港内の整備地区で行われました。訓練では、着陸に失敗した航空機で火災が発生し、機内に多数の負傷者が取り残されている事態を想定。関係機関が協力して消火作業や負傷者の救出・応急処置・搬送などを行いました。本番さながらの雰囲気の中、真剣な表情で互いの連携を確認し合っていました。

日本相撲協会表敬訪問 10/15



成田での開催に向けて

4月10日に開催される「春巡業・大相撲成田場所」に伴い、日本相撲協会の枝川親方(元蒼樹山)が市役所を訪問しました。令和5年に行われた同事業では外国からの観光客を含めた約2,000人が観戦。枝川親方からは見どころのほか、行事の成功に向けた意気込みや市民をはじめ多くの人々が相撲に興味を持ってもらえるような催しも行いたいとの思いが語られました。



成功を祈って



成田市LINE



成田市広報課Facebook

成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ

成田市公式X



ジェット機との綱引き大会 10/13



みんなで力を合わせて

空港をより身近に感じてもらおうと「ジェット機との綱引き大会」が成田空港で開催されました。参加者が挑んだ機体は全長約60メートル、重さ約200トンのボーイング787-8型。「そーれ、そーれ」の掛け声とともに機体につな

がれた綱を力いっぱい引っ張り、約20メートル動かすことができました。参加した小学生は「近くで見る飛行機の大きさにびっくりした。自分の手で動かせてうれしかった」と笑顔で話していました。



1 巨大なジェット機と対戦
2 綱を力いっぱい引いて
3 制服の着用体験も

Narita Hub Groovin 9/27



ストリートカルチャーが参道を彩る

若者に地元の魅力を知ってもらおうと「Narita Hub Groovin」が成田山表参道の千葉銀行跡地で開催されました。音楽ライブやダンスコンテストのほか、キッチンカーの出店や古着・アート作品の販売などが行われ、観光客も集まった会場は大にぎわい。スケートボードの体験では、コース上をさっそうと滑る子どもたちの姿が見られました。



ダイナミックな技で魅せる



設備の説明を聞く

Kanadevia成田浄化センター落成式 10/1



暮らしを支える新たな施設が稼働

老朽化に伴い新たに整備した「Kanadevia成田浄化センター」の落成式が行われました。市内で収集されたくみ取りトイレにたまったし尿や浄化槽汚泥を衛生的に処理するため、より環境に配慮して生まれ変わったこの施設。テープカットなどの式典後には施設見学会が行われ、参加者は汚れた水を無臭できれいな水に処理するためのさまざまな設備を見学しました。